

# 平成21年度住宅用太陽光発電普及補助金の実績について

温暖化対策課

## 1 補助制度の概要

単価@6万円×太陽電池モジュールの公称最大出力(上限4kW)  
+総発電電力量計設置経費(実費、上限3万円)

## 2 補助実績

(1) 平均補助額：242,168円(平均出力：3.84kW)

(2) 補助件数：369件 (H20年度本県設置数154件)

<市町村別(件数順)>							
横手市 94件、秋田市 68件、由利本荘市 40件、大仙市 33件、美郷町 16件、 潟上市 13件、大館市 12件、能代市 12件、北秋田市 11件、湯沢市 11件、 鹿角市 9件、にかほ市 9件、仙北市 7件、羽後町 6件、小坂町 5件、 大潟村 4件、三種町 4件、八峰町 3件、五城目町 3件、八郎潟町 3件、 東成瀬村 3件、男鹿市 2件、井川町 1件、藤里町 0件、上小阿仁村 0件							

## 3 補助設備の発電状況

補助を受けた者からは平成24年3月までの各月発電量(総発電・売電・買電)の報告を受けることとしており、収集したデータは公表して太陽光発電の普及拡大に資することとしている。

地域別発電状況(システム出力1kW当たり発電量、単位：kWh)

地域区分(データ件数)	H21年			H22年			
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
県北地域(17件)	-	42	16	12	33	69	100
中央地域(49件)	80	47	24	24	64	79	106
県南地域(86件)	76	42	21	21	53	73	88
全県平均(152件)	78	44	22	21	55	75	95
参考：遊学舎(秋田市)	90	56	29	26	55	77	95
参考：大阪府(シャープ試算)	86	73	73	76	75	93	99

冬期間の発電量は全県的に低く、特に県北地域で低いデータとなっている。

4月の発電量は大阪府のレベルとほぼ同じになっており、今後は増加していくと予想される。

#### 4 本年度の補助制度の概要

##### (1) 国の補助制度

@ 7 万円 × 公称最大出力 ( 上限 1 0 k W )

##### (2) 県の補助制度

@ 5 万円 × 公称最大出力 ( 上限 4 k W )

+ 総発電電力量計設置経費 ( 実費、上限 3 万円 )

( 予算枠 4 0 0 件分 )

前年度からの主な制度改正

太陽光発電システムの価格低下傾向を考慮し、補助単価を 1 万円減額  
補助対象を県内に事業所を有する者との工事請負契約等に基づいて設置する者に限定

##### (3) 市町村の補助制度

- ・ 男鹿市 : @ 4 万円 × 公称最大出力 ( 上限 4 k W、 1 0 件 ) 新規
- ・ 大潟村 : @ 3 万円 × 公称最大出力 ( 上限 5 k W、 5 件 )
- ・ 秋田市 : @ 4 万円 × 公称最大出力 ( 上限 4 k W、 1 0 0 件 )
- ・ 由利本荘市 : @ 4 万円 × 公称最大出力 ( 上限 4 k W、 4 0 件 ) 新規
- ・ にかほ市 : @ 4 万円 × 公称最大出力 ( 上限 4 k W、 1 0 件 ) 新規
- ・ 美郷町 : @ 5 万円 × 公称最大出力 ( 上限 4 k W、 5 件 ) 新規
- ・ 横手市 : @ 5 万円 × 公称最大出力 ( 上限 5 k W、 1 5 0 件 )

市町村補助金件数枠合計 : 3 2 0 件